公園

町民の屋外レクリエーションの場として、憩の場として、公園のもつ役割は大きい。

国の一人当たりの将来目標は二〇・〇平方メートルですが、現在本町の一人当たり公園面積は三・五平方メートルです。今後区画整理による公園整備と民間宅造による移管替えや森山地区に計画されている姶良総合運動公園（二二・二六ha）、緑のマスタープランに基づき検討中の仮称城山公園（六〇ha）が整備されると、国が示している将来目標は確保できるものと思われます。

●永池公園で楽しく遊ぶ子供達

●町民に広く親しまれている船津運動公園

●緑につつまれた思川公園

回全国植樹祭

●県民の森でヒノキの種子をお手まき

第35回

●カトレア：花ことば（優雅）

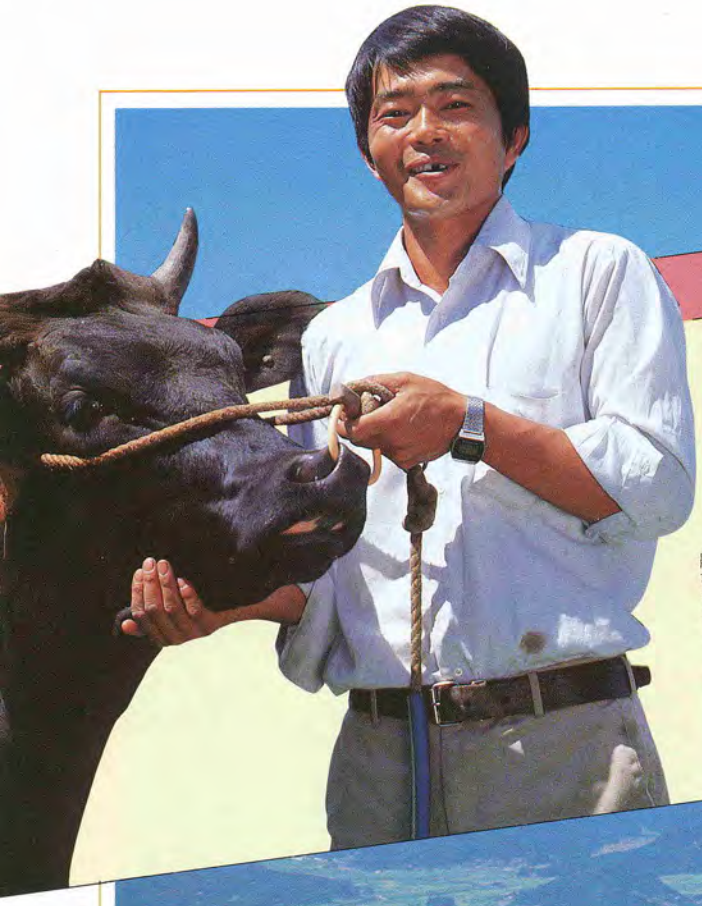
みんな、よく働き、豊かな潤いのある町づくり

農業

本町の農業は、都市化の影響や労働力の不足等により兼業化が進み、農地についても転用が多くなっています。このため生産の組織化・農地の集団化・規模拡大が困難な状況にあり、加えて国際的にも農業をとりまく諸情勢は極めて厳しいものがあります。

しかしながら温暖多雨の気象条件に恵まれ、大消費地鹿児島市に隣接し、また本町を含めた周辺市町の開発構想からすると都市近郊農業・観光農業地域として期待がもてるので生産基盤の整備・農用地の高度利用、経営規模の拡大などを更に促進し、水稲・畜産・施設野菜・露地野菜等を柱とする営農体型を確立するとともに、農業の担い手・中核農家の育成・確保に努めます。

●整備された圃場



I LOVE AIRA

私とあいら

農業を始めて七年目になります。現在水田二ヘクタールと生産牛・豚・野菜の経営を両親と共に進めております。

我が姶良町は主に水田地帯ですが、鹿児島市のベッドタウン化により農地転用が進み農業をやりづらくなってきています。このようななかでなんとか農業だけで生活していこうとがんばっているところです。幸い仲間も十数人いますので、力を合わせて姶良町農業発展のためがんばっていこうと話し合っています。

決して楽な毎日ではありませんが、今後水稲を中心に他の作目を組み合わせて、おもしろい、ゆとりある農業を目指していきます。

農業後継者　今村君雄